

## 平成23年度 習熟度別少人数指導実践研究協議会の御案内

本メール・マガジン第2号でもお知らせしましたが、習熟の程度に応じた少人数指導を効果的に行うためには、次の「指導改善のポイント」に基づくことが大切です。

### 《指導のポイント》

- 習熟の程度に応じて、教員による説明、自力解決の場面、集団で解決する場面、自己評価・相互評価の場面を設定して、指導を行う。
- 習熟度別の学習集団は固定化するのではなく、児童・生徒の学習の定着状況の変化及び指導内容(単元)の特性に応じて、柔軟に編成する。
- それぞれの習熟度別の学習集団ごとに、指導計画を作成する。

東京都教育委員会では、平成23年度より「習熟度別少人数指導実践研究推進校」として、小学校5校、中学校4校を指定しており、それらの研究推進校では、習熟度別少人数指導における効果的な指導方法について2年間にわたって研究を進めています。

平成23年度は、小学校1校、中学校2校で研究協議会を行います。本研究協議会は、習熟の程度に応じた指導に基づいた授業を参観していただき、授業者と参観者が協議を行っていただくためのものです。

今年度は、以下の予定で研究協議会を開催します。多くの方の参加をお待ちしています。

詳しくは、研究協議会当日の3週間程前に各小・中学校等に届く通知及びチラシを御覧ください。

### 【第1回研究協議会】

学校名：墨田区立向島中学校  
最寄駅：東武伊勢崎線東向島駅  
月日：平成24年1月17日(火)  
対象教科：数学、理科

### 【第2回研究協議会】

学校名：武蔵野市立第三小学校  
最寄駅：JR中央線/京王線吉祥寺駅  
月日：平成24年2月3日(金)  
対象教科：国語、算数

### 【第3回研究協議会】

学校名：青梅市立第二中学校  
最寄駅：JR青梅線東青梅駅  
月日：平成24年2月22日(水)  
対象教科：数学

## 平成23・24年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」について

平成23年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(以下、「都学力調査」という。)の結果説明会及び平成24年度都学力調査について、お知らせします。

### 平成23年度 結果説明会について

平成23年度都学力調査の結果について、各教科の担当指導主事が小・中学校の先生方へ直接、説明を行います。

本説明会の対象・日時・場所は、右の表のとおりです。

小学校対象の結果説明会では、調査概要及び各教科の調査結果についての説明を全体会で行います。

中学校・中等教育学校対象の結果説明会では、調査概要の説明を全体会で行った後に、各教科の調査結果についての説明を教科ごとの分科会で行います。

1/13(金) 14:00~16:30	多摩社会教育会館ホール
全区市町村教育委員会指導主事を対象とした結果説明会	
1/23(月) 15:00~16:30	多摩社会教育会館ホール
市町村立小学校の教員を対象とした結果説明会	
1/27(金) 13:15~14:45	東京都教職員研修センター
千代田・中央・港・新宿・文京・台東・墨田・江東・品川・目黒・大田・世田谷・渋谷・中野区の小学校の教員を対象とした結果説明会	
1/27(金) 15:15~16:45	東京都教職員研修センター
杉並・豊島・北・荒川・板橋・練馬・足立・葛飾・江戸川区の小学校の教員を対象とした結果説明会	
1/30(月) 14:30~16:30	多摩社会教育会館(ホール・他)
中学校・中等教育学校の教員を対象とした結果説明会	

# 平成24年度都学力調査について

平成24年度における都学力調査の概要は、以下のとおりです。

## 1 調査の目的・内容

### (1) 調査の目的

都教育委員会は、児童・生徒の学力の定着状況を把握し、全都における教育行政施策に生かす。

区市町村教育委員会は、教育課程や指導方法等に関わる自地区の課題及び解決策を明確にし、教育行政施策に生かす。

各学校は、教育課程や指導方法等にかかわる自校の課題及び解決策を明確にし、児童・生徒一人一人の学力の向上を図る。

都教育委員会は、都民に対し、東京都の公立小・中学校等における児童・生徒の学力の状況について、広く理解を求める。

### (2) 調査項目

#### ア 学力に関する調査

- ・ 「学習指導要領に示されている目標及び内容」に関する調査
- ・ 「読み解く力」に関する調査

#### イ 意識調査等（児童・生徒質問紙調査及び学校質問紙調査）

## 2 調査の実施方法等

- (1) 調査対象 小学校第5学年児童及び中学校第2学年生徒（※悉皆調査）
- (2) 調査教科 小学校 … 国語、社会、算数、理科  
中学校 … 国語、社会、数学、理科、外国語（英語）
- (3) 採点方法 自校の教員による採点を、全校において実施し、調査実施後から夏季休業中に採点する。なお、9月初旬までに結果を報告する。
- (4) 調査実施日 平成24年7月5日（木）

## 3 主な改善点

- (1) 調査問題  
ア 記述方式問題の導入  
イ リスニング教科の拡大（検討中）
- (2) 集計ソフト 学力調査問題と児童・生徒質問紙のクロス集計
- (3) 個人票・学校票  
ア レーダーチャートの充実  
イ 調査結果に応じたコメントの充実

## 4 区市町村教育委員会・学校に対する支援

- (1) 報告書の作成  
都学力調査の結果に関する報告書を作成し、各学校へ配布します。
- (2) 啓発資料の作成  
学力調査の結果に基づく授業改善のためのリーフレットを作成し、全教員へ配布します。
- (3) 学校対象説明会の実施  
ア 採点基準等に関する説明会  
イ 調査問題の内容等に関する説明会  
ウ 学力調査の結果及び学力調査の結果に基づく授業改善に関する説明会  
その他、要請に応じて、区市町村教育委員会や学校に直接訪問し、説明を行います。
- (4) 学校訪問等の実施  
児童・生徒の学力向上に特化した地区や学校への指導訪問の実施
- (5) メールを活用した支援  
ア メール・マガジンによる学力向上に関する情報発信  
イ 学力調査や授業改善に関する質問や相談等への対応
- (6) 研究指定校  
学力向上に関する新たな研究指定校の設置（検討中）

## 東京都教育委員会「特別指導訪問」について

東京都教育委員会では、「都教委訪問」の一環として、児童・生徒の学力向上を図ることを目的とした「特別指導訪問」を実施しています。

「特別指導訪問」は、東京都教育委員会と区市町村教育委員会が連携・協力し、主任指導主事又は統括指導主事と複数の指導主事が学校を訪問し、各教科等の授業参観を通じた指導・助言を行うとともに、学校の要望に応じて教育課程に関する諸課題の解決のための助言を行い、学校を支援するものです。また、授業参観については、1時間につき複数の学年・学級を設定することができます。

なお、平成24年度の申し込みについては、追って東京都教職員研修センターより通知されますので、ぜひお申し込みください。

### 【連載】義務教育特別支援教育指導課指導主事より 第7回:中学校 理科

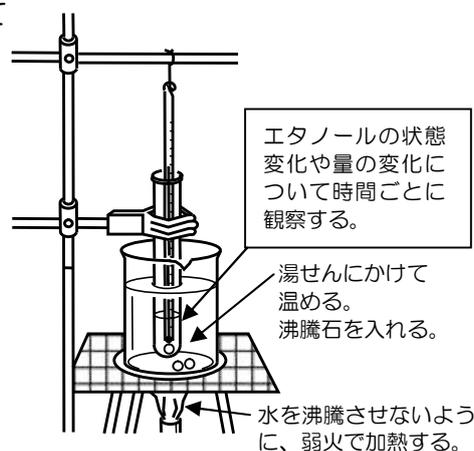
今回の学習指導要領の改訂の要点として、理科においては「科学に関する基本的な概念の一層の定着」、「科学的な思考力、表現力の育成」「科学を学ぶ意義や有用性の実感」「科学的な体験、自然体験の充実」が挙げられ、これまで以上に、観察・実験などを通して実感を伴った理解を深めることや、科学的に探究する能力や態度を育むことが求められています。

科学的に探究する能力や態度を育むためには、例えば、観察・実験の際に、目的に応じてどのような情報を収集すればよいのかを考えさせることが大切です。以下に、第1学年の第1分野「物質の状態変化」におけるエタノールの沸点に関する実験を例に、説明します。

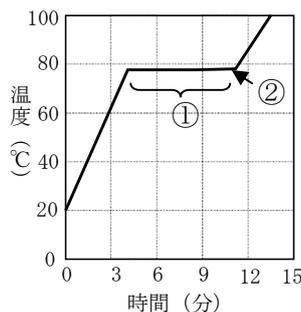
まず、エタノールを入れた試験管を湯せんにかけて、温めていったときのエタノールの温度変化を調べます。時間が経つにつれエタノールの温度が上昇し、ある一定の温度になるとエタノールの温度が変化しなくなり、さらに温め続けると、再びエタノールの温度が上昇します。

この実験において、エタノールの温度を測定し、エタノールの温度変化を捉えさせるだけでは、「状態が変化している間は温度が変化しない」という結果を導くことはできません。右のグラフの①の部分において、エタノールがどのような状態であるのかを捉えさせるためには、温度を測定しながら、エタノールの様子を観察させることが大切です。グラフの②の点についても同様に、再びエタノールの温度が上昇し始めたときのエタノールの様子を観察させます。

このように、エタノールの温度変化と状態変化を関連付けて考えさせ、「グラフの①の部分では液体のエタノールの量が減っており、グラフの②の点で液体のエタノールの量がほぼなくなった。したがって、グラフの①の部分では、エタノールが液体から気体へ状態変化したと考えられる。つまり、グラフの①の部分の温度は沸点である。」ということに気付かせることが大切です。



〔測定結果のグラフの例〕



〔エタノールの液体の様子の記録〕  
①の部分…  
エタノールの量がだんだん減っていった。  
②の部分…  
試験管の中に液体が残っていなかった。

★ 本メール・マガジンの配信を希望する方は、件名に「メール・マガジン配信希望」、本文に所属・氏名を入力いただき、S9000024@section.metro.tokyo.jp へメールを送信してください。なお、本メール・マガジンは、pdf ファイルにて提供いたしますので、携帯電話では読むことができない場合があります。